

当院での摂食訓練メニュー

飲み込みが上手になりしたいメニュー①～⑥へ移行します

分類	メニュー①→	メニュー②→	メニュー③→	メニュー④→	メニュー⑤→	メニュー⑥→
食種	嚥下ゼリー食→	ミキサー食→	やわらか食→	3分菜食→	7分菜食→	全粥菜食
主食	無し	個々に応じて選択（別表）				
写真 (例)						
おかずの 形態、内 容など	ゼリー（ブロッカゼリー）、お茶ゼリー	ミキサートロミつき：ドロドロ（4品程度）	ゼリー・ムース状：舌でつぶせる	つぶす：舌や歯ぐきでもつぶせる（4品程度） 副食はトロミ、一口大、刻みが可能	軟菜：歯ぐきでつぶしやすい（4品程度） 副食はトロミ、一口大、刻みが可能	軟菜：固い野菜などは入っていない（4品程度） 副食は一口大が可能
学会分類 2013	嚥下訓練食Oj、Ot	嚥下調整食2-1	嚥下調整食2-2	嚥下調整食3	嚥下調整食4	
エネルギー (主食を除く)	1食あたり ゼリー 80kcal お茶ゼリー 13kcal	1日あたり3食で 約850kcal	1日あたり3食で 約850kcal	1日あたり3食で 約850kcal	1日あたり3食で 約850kcal	1日あたり3食で 約930kcal
水分量	ゼリー 57.7 ml お茶ゼリー 100ml	1200ml	1100ml	1300ml	1300ml	1320ml
入力等の 注意点	コメントの選択（お茶ゼリー、ブロッカゼリー）	コメント(副トロミ)を選択 主食にもトロミが必要な場合はコメントに(主副トロミ)を入力	主食にもトロミが必要な場合はコメントに(主食トロミ)を入力	主食は全粥を選択する 必要に応じて特別指示(副トロミ)、(刻)を選択、コメントに(副食一口大)を入力		軟飯の場合は、主食を選択する 必要に応じてコメントに(副食一口大)を入力

※別表：主食段階表（個々の状態に合わせて主食を選択する）

	お粥ゼリー	ミキサー粥（3分）	ミキサー粥（7分）	全粥	軟飯	ごはん
エネルギー	702kcal	191kcal	450kcal	702kcal	747kcal	834kcal
たんぱく質	11g	3.4g	9g	11g	13g	14g
脂質	1g	1.1g	1.8g	1g	2g	2g
糖質	155g	41.6g	95.4g	155g	162g	180g
水分	364ml	826.8ml	522ml	364ml	582ml	297ml
特徴	均質で嚥下がしやすい。 嚥下調整食1	均質だが粘度が高く、やや嚥下しにくい。		不均質だがまとまりやすく嚥下がしやすい。	全粥と比べ水分が少なく、通常のご飯と比べやわらかいため咀嚼しやすい。	通常のごはん

【変更手順】

- ①評価検査で決定した形態で1食より開始する（3食開始が可能と判断された場合を除く）
- ②同形態で3食へ変更する
- ③2食は同形態、1食は形態を変更する
- ④以下同様に継続する

【形態変更の基準】

- ①初期評価と同様の評価を定期的を実施し、達成項目がアップした場合
- ②摂食時間が30分以内で、7割の摂食が3食以上安全に続いた場合目以下のチェック項目にて嚥下機能、全身状態の確認を行う（チェック項目とは①むせ②発熱③排痰量④咳嗽⑤呼吸状態⑥呼吸音⑦疲労度⑧胸部X線⑨食事時間⑩患者の訴え）

【食事摂取の際の注意点】

- ①覚醒している（JCSが10以下）
- ②口腔内の清潔が保たれている
- ③環境設定
- ④飲み込みの確認、ゆっくり介助
- ⑤むせた場合はしっかり休憩
- ⑥1回の食事時間の目安は30分
- ⑦食後の口腔ケア

H28.7.15 更新